

平成 29 年度 看護職員認知症対応力向上研修 プログラム

日程	単元	内 容
<p>< 1 日目 > 12 月 5 日 13:30~15:00</p>	<p>I 基本知識 講義 【90 分】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 急性期病院での認知症の現状、認知症の病態、症状 せん妄の基本的な知識、予防、発見、対応 認知機能障害に配慮した身体管理 認知症患者の身体管理 せん妄の病態、診断・同定、認知症との鑑別 せん妄の対策（予防及び早期発見・早期対応）
<p>12 月 5 日 15:00~16:30</p>	<p>I 基本知識 講義 【90 分】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 認知機能障害に配慮したコミュニケーションの基本 情報共有、退院調整、身体拘束、治療同意についての基本的な知識 管理者による取組の重要性 認知症に特有な倫理的課題と意思決定支援
<p>< 2 日目 > 12 月 6 日 9:00~11:00</p>	<p>II 対応力向上 講義 【120 分】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一般病院に求められる役割 認知症を疑った場合の初期対応として実践すべき看護初期集中支援 チームや病棟内での情報共有、部門間での情報共有 地域連携 (在宅医療、地域包括ケアの知識、退院時の情報提供、介護施設との連携)
<p>12 月 6 日 11:00~12:00 13:30~16:00</p>	<p>II 対応力向上 講義 【210 分】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 認知症患者の世界観の理解、中核症状の理解、基本的な評価方法（アセスメント） 認知症の疾病経過の理解と疾病段階を踏まえた看護・支援のあり方 行動・心理症状（BPSD）の予防と病棟での環境整備 行動・心理症状（BPSD）の理解とアセスメント、看護方法 退院調整での課題 (特に再入院や緊急入院を防ぐためのコーディネート)
<p>< 3 日目 > 12 月 7 日 9:00~11:30</p>	<p>演習 【150 分】</p>	<ul style="list-style-type: none"> (講義・演習) 看護計画立案を通じた事例検討
<p>12 月 7 日 13:00~16:00</p>	<p>III マネジメント 講義 【180 分】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 認知症に関する事例を収集、見返し、フィードバックをする体制 病棟内、部門間での情報共有、人員の配置 コンサルテーション体制（院内・地域内への専門家へのアクセスの確保） 標準的な対応手順・マニュアルの検討整備（認知症の療養・退院支援、行動・心理症状、せん妄） 施設内での目標設定・研修計画立案、教育技法 自施設での研修を実施する上でのポイント、教育の要点の伝達

日程	単元	内 容
<4日目> 12月8日 9:00~12:00 13:00~14:00	Ⅲ マネジメント 演習 【240分】	<ul style="list-style-type: none"> ・(演習) 自施設の現状の検討、振り返り ・(演習) 自施設内でのマネジメント体制の検討、研修計画立案